

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 16 年 12 月 2 日 (2004.12.2)

【公開番号】特開 2002-7019 (P2002-7019A)
 【公開日】平成 14 年 1 月 11 日 (2002.1.11)
 【出願番号】特願 2000-192668 (P2000-192668)
 【国際特許分類 第 7 版】

G 0 6 F 3/00

G 0 9 G 5/00

G 0 9 G 5/08

【 F I 】

G 0 6 F 3/00 6 5 3 A

G 0 9 G 5/00 5 3 0 A

G 0 9 G 5/08 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 15 年 12 月 17 日 (2003.12.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】ヘルプガイダンス自動表示・消去方法

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

主処理を行うメイン画面と、ヘルプガイダンス情報を表示するヘルプガイダンス画面とを持ち、前記メイン画面上のカーソルの位置付いている入力フィールドに対応するヘルプガイダンスを前記ヘルプガイダンス画面に表示するシステムにおいて、オペレータ操作により前記ヘルプガイダンス画面を消去した場合、表示抑止情報を消去したオペレータ ID とともにヘルプガイダンス表示要否情報格納ファイルに書き込み、次回操作のとき前記ヘルプガイダンス表示要否情報格納ファイルを読み出して操作しているオペレータ ID に対する表示要否を判定し、表示要のときは前記ヘルプガイダンス画面を表示し、表示否のときは前記ヘルプガイダンスを表示しないことを特徴とするヘルプガイダンス自動表示・消去方法。

【請求項 2】

主処理を行うメイン画面と、ヘルプガイダンス情報を表示するヘルプガイダンス画面とを持ち、前記メイン画面上のカーソルの位置付いている入力フィールドに対応するヘルプガイダンスを前記ヘルプガイダンス画面に表示するシステムにおいて、前記メイン画面でのデータ入力完了までの時間を監視して一定時間内に入力が完了したことで前記ヘルプガイダンス画面を消去し、且つ、表示抑止情報を消去したオペレータ ID とともにヘルプガイダンス表示要否情報格納ファイルに書き込み、次回操作のとき前記ヘルプガイダンス表示要否情報格納ファイルを読み出して操作しているオペレータ ID に対する表示要否を判定し、表示要のときは前記ヘルプガイダンス画面を表示し、表示否のときは前記ヘルプガイダンスを表示しないことを特徴とするヘルプガイダンス自動表示・消去方法。

【請求項 3】

主処理を行うメイン画面と、ヘルプガイダンス情報を表示するヘルプガイダンス画面とを持ち、前記メイン画面上のカーソルの位置付いている入力フィールドに対応するヘルプガイダンスを前記ヘルプガイダンス画面に表示するシステムにおいて、前記メイン画面の使用回数が一定回数を超えた場合、表示抑止情報を消去したオペレータIDとともにヘルプガイダンス表示要否情報格納ファイルに書き込み、次回操作のとき前記ヘルプガイダンス表示要否情報格納ファイルを読み出して操作しているオペレータIDに対する表示要否を判定し、表示要のときは前記ヘルプガイダンス画面を表示し、表示否のときは前記ヘルプガイダンスを表示しないことを特徴とするヘルプガイダンス自動表示・消去方法。